

けやま

安城市立今池小学校
令和8年度 学校だより
令和8年5月22日

子どもたちの学びや活動が楽しみです！

若葉を渡る風が心地よく、初夏の気配を感じるころとなりました。5月に入り始まった今池タイムの時間には各学年・学級で準備した遊びを楽しむ子どもたちの姿が見られます。そして、ふと目を移した花壇には色とりどりの花が咲き誇り、笑顔いっぱいの子どもの姿と重なってみえます。そんな花々を愛でることができるのも、毎日、委員会の当番の子どもたちが水やりを行ってくれているおかげです。学校生活の中では、高学年の子どもたちが自分たちに任された仕事に責任をもって取り組む姿が多くみられます。委員会ごとに新しい企画を考えたり、当番活動を実践に行ったりと学校のために活躍してくれているおかげで、学校全体にとって活気ある、過ごしやすい環境づくりへとつながっています。

また、授業では、各学年で多くの体験活動を行ったり、「知りたい」「調べたい」と思う課題を見つけたりする時間が増えてきました。「アサガオの芽が出てきたよ。」「3つも出てきた。」とうれしそうに自分の植木鉢の様子を伝える1年生の子どもたち。「先生たちの仕事をインタビューしたいです。」と言って、自分たちで考えた質問をし、聞き取ったことをノートに丁寧にまとめていた2年生の子どもたち。インタビューの後には、「聞くのは、緊張したよ。みんなに発表するときに見に来ていいよ。」と満足いっぱいの表情を浮かべている姿に、仕事を知るという学び以上に、人と関わることの楽しさや、自分の言葉で友達に伝えたいという願いなど子どもたちが学習に対して、わくわくしながら取り組んでいることが伝わってきました。他の学年でも、社会科や総合的な学習などを中心に、身の回りの人やもの、こととたくさん関わり、気づきや学びから自分たちの考えや思いを伝え合う楽しさを味わってほしいと願い、みんなで学び合う授業づくりにつなげていきたいと思っています。



地域の安全を進める会（5月7日）

下校ボランティアとして、日々、子どもたちの登下校に付き添い、見守ってくださるみなさまと、子どもたちの安全を守るための話し合いをしました。「『止まれ』の表示が薄くなっている箇所があったら、目立つように張り替えていきたい。」「1年生の子どもたちも大きな声であいさつできていてうれしいよ。」「下校ボランティアが増えていくと安心だね。」など、さまざまな様子や意見を聞くことができました。子どもたちが安全に、安心して登下校ができるようにと日々ボランティアさんが見守っていることを感じられる貴重な機会となりました。一斉下校では、6年生の班長代表が、ボランティアさんに挨拶をしました。これからも、子どもたちがボランティアさんに親しみをもって関わりながら、安全に登下校できることを願っています。

下校ボランティアは、随時受け付けております。ご協力いただける方は、教頭までご連絡ください。